© 創通・サンライズ
HG
GUNDAM THE ORIGIN
1/144 SCALE
機動戦士ガンダム
THE ORIGIN
ジ・オリジン
GUNDAM.INFO
Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト www.bandai-hobby.net/
Any fees accrued by your access method and connection to the website are your own responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様のご負担となります。
RTX-65 GUNTANK EARLY TYPE
E.F.S.F. LONG-RANGE SUPPORT MOBILE SUIT
HG 1/144「ガンタンク初期型」
●画像の完成品は塗装してあります。 ●この商品には、「HG 1/144 ガンタンク初期型」が1体のみ入っています。
●画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。
BANDAI 2015 MADE IN JAPAN
0196528
BANDAI

RTX-65 GUNTANK EARLY TYPE ガンタンク初期型

宇宙世紀に入り、過去に類を見ない大型戦闘車両が誕生した。それがRTX-65 ガンタンク初期型である。地球連邦軍の制式採用はU.C.0065年。履帯に人の上半身を乗せたようなシルエットをもつガンタンク初期型は、肩に大口径砲を2門、マニピュレーターに対地・対空戦闘に対応した4連装機関砲を装備する。サイズも破格で全高が13.1m。戦闘車両では大型に分類される61式戦車初期2型(全高3.6m)のおよそ3倍にあたる。操縦席は車両の前部に配置され、いわゆる頭部には砲座が置かれた。パイロット2名で機体制御と火器管制が分担されていたが、すべての操作はどちらのシートからも行える。履帯の特性上、不整地走破能力は良好で、整地では巨体に似合わず高速で走行できる。各スペースコロニーに配備された名目はあくまで治安維持であったが、その大きさと異様な外見から人々に与える心理的影響も大きく、反乱分子を封じる効果も期待されていた。反地球連邦運動が激しさを増し、独立の気運も高まっていたサイド3、ムンゾ自治共和国でもガンタンク初期型の姿が確認されている。U.C.0068年、ムンゾ首都バンチ・コロニーに配備されていた内の1機が奪取される事件が発生。その一団はジオン・ズム・ダイクンの遺児を拉致して逃走を図り、メインストリートで待ち構えていたガンタンク部隊と戦闘を繰り広げている。頑強な巨体と重火器により、それなりの優位性を確保していたガンタンク初期型だったが、新時代の主役たるモビルスーツの登場で、過去の存在へと追いやられていくことになる。後年の研究では、この機体もモビルスーツのカテゴリに含まれるとする後世の解釈もあるが、決着はついていない。

大口径砲
ガンタンク初期型の主武装で長砲身から実体弾を撃ち出す。長距離からの支援射撃などに使用される。威力が大きいため、機体が受ける反動もすさまじい。背部中央に排煙ダクトがあり、砲撃時に発生する熱や煙を排出する。

コックピット
ガンタンク初期型はコックピットが頭部側と本体側に分かれている。本体側に車長と操縦手が、有視界戦闘が可能な頭部側に砲手が乗り込む。2つのコックピットは内部でつながり、行き来できる。

スモーク・ディスチャージャー
張り出した胸部両側面に3セットずつ設けられた発煙弾発射機。防御戦闘に移行した際に敵の視界を一時的に奪うために発射し、煙幕を張る。

3連装機銃
車両部の前面右側に設置された機銃。銃座はなく、コックピット側から操作できる。暴動鎮圧であれば、生身の人間にはこの機銃だけでも十分な脅威となる。

4連装機関砲
近距離戦にはマニピュレーターに装着された4連装機関砲で対応する。フレキシブルに動くマニピュレーターは対地・対空戦闘にも有効である。薬莢はマニピュレーターの外側に設けられた排莢口から排出される。

SPEC
型式番号：RTX-65
全高：13.1m
全幅：12.1m
武装：大口径砲
　　4連装機関砲
　　スモーク・ディスチャージャー
　　3連装機銃

※データは劇中の設定です。

履帯ユニット
整地・不整地を選ばず、高い走破能力を発揮する。履帯ユニットは本体とは個別に可動し、障害物に乗り上げた場合も本体を水平に保つ。またショックアブソーバーにより砲撃時の反動を軽減する。

キャスバル・レム・ダイクン
人の革新を説いたジオン・ズム・ダイクンの遺児。父の死後、ザビ家とラル家の政争に巻き込まれるも、ランバ・ラルの尽力で地球へ逃亡することになる。だが、それは最愛の母アストライアとの別れを意味していた。逃亡のさなか、脱出を阻もうとする連邦軍のガンタンク部隊をキャスバルは「敵だ!!」と確信する。怒りに駆られトリガーを引き続ける兄と、目の前で起こる惨状を目の当たりにし、アルテイシアは叫ぶ。「やめて、お兄ちゃん!!」

アルテイシア・ソム・ダイクン

⚠警告(けいこく)

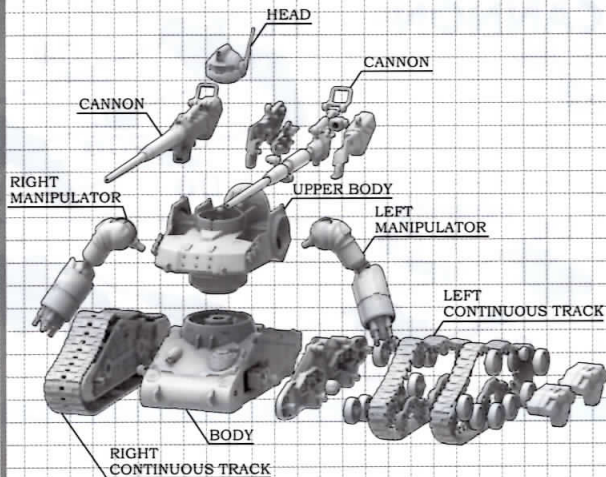
保護者の方へ　必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

⚠注意(ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。
窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

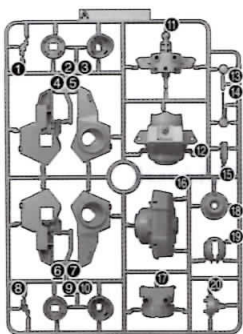
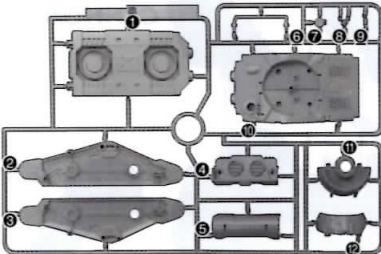
●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

PARTS LIST

※×印は使用しないパーツです。

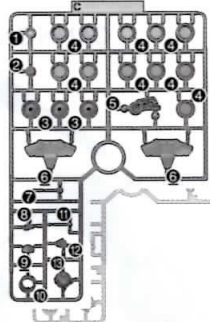
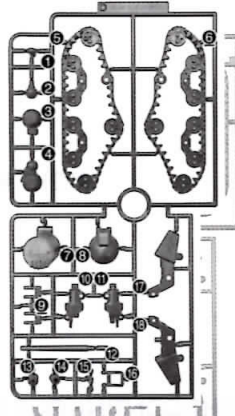
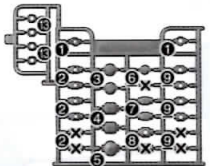
Aパーツ (スチロール樹脂：PS)

Bパーツ (スチロール樹脂：PS)

Cパーツ (×2)
(スチロール樹脂：PS)

Dパーツ (×2)
(スチロール樹脂：PS)

※D❼、D❽は1パーツずつ余ります。

E1パーツ
(スチロール樹脂：PS)

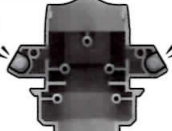
E2パーツ
(スチロール樹脂：PS)

PC-132Cパーツ
(ポリエチレン：PE)

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

マーキングシール……1

各部品は、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。

はさみ込むパーツの入れ忘れに注意!

説明書をよく見て、はさみ込むパーツを確認してください。

Point はさみ込む位置もよく確認しましょう。

ポリキャップのずれ、曲がりに注意!

PC部品は軟質素材のため、つぶさないようにまっすぐ取り付けましょう。

《お買い上げのお客様へ》万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。
また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号／商品名／部品の記号／部品番号／数量を明記していただき、部品注文カード(部品注文カードのコピー、手書き可)、部品代+送料の料金(100円単位を定額小為替、100円未満を切手)と共に封書にてお送りください（封書の裏に必ずお客様のお名前／ご住所／年齢をお書きください)。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入いただきました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。
詳しくは http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。**※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受付けておりませんので予めご了承ください。**

■申し込み先　〒420-8681　静岡県静岡市葵区長沼 500-12
(株)バンダイ静岡相談センター　TEL 054-208-7520

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード　0196528
機動戦士ガンダム THE ORIGIN
(002) HG 1/144 ガンタンク初期型
必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわした・なくした)
・日中ご連絡可能な電話番号　・年齢
(　-　-　)(　才)
R2291801　'15.05

2015.05/T・ON　※コピー使用可

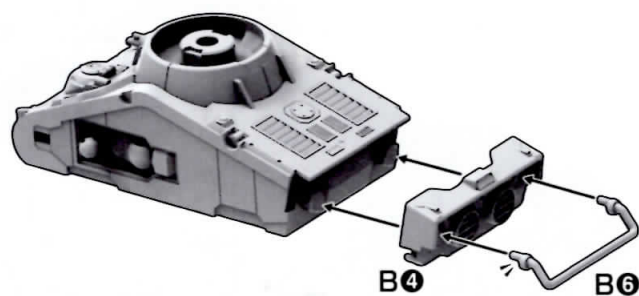
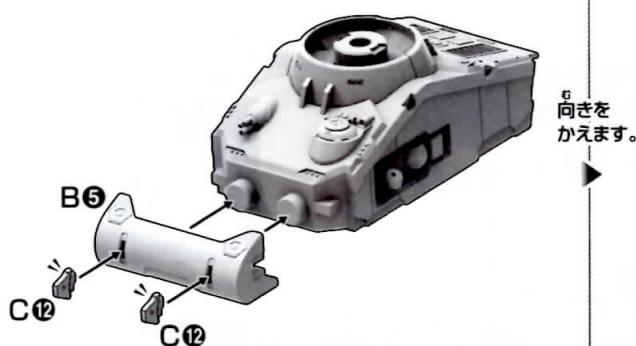
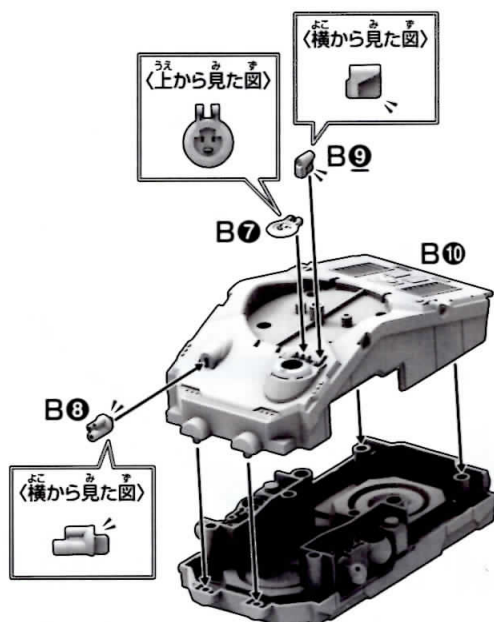
《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

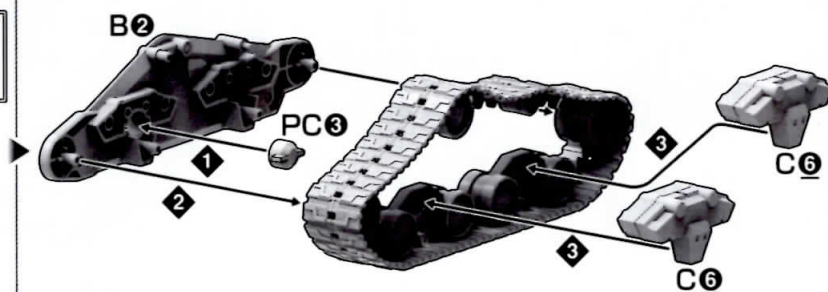
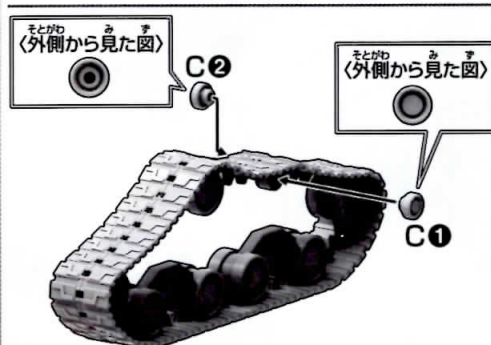
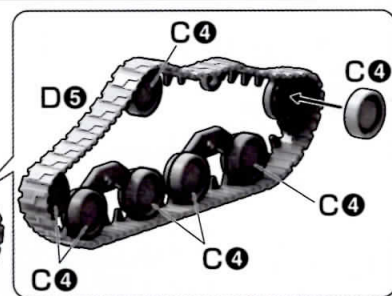
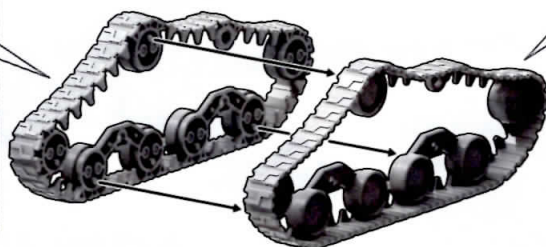
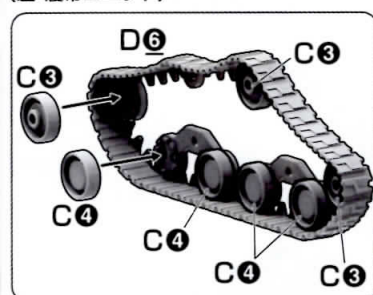
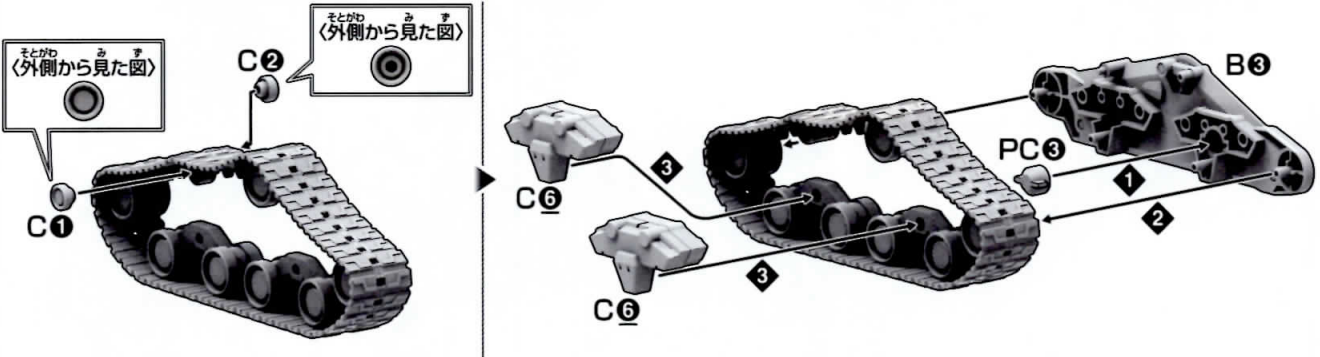
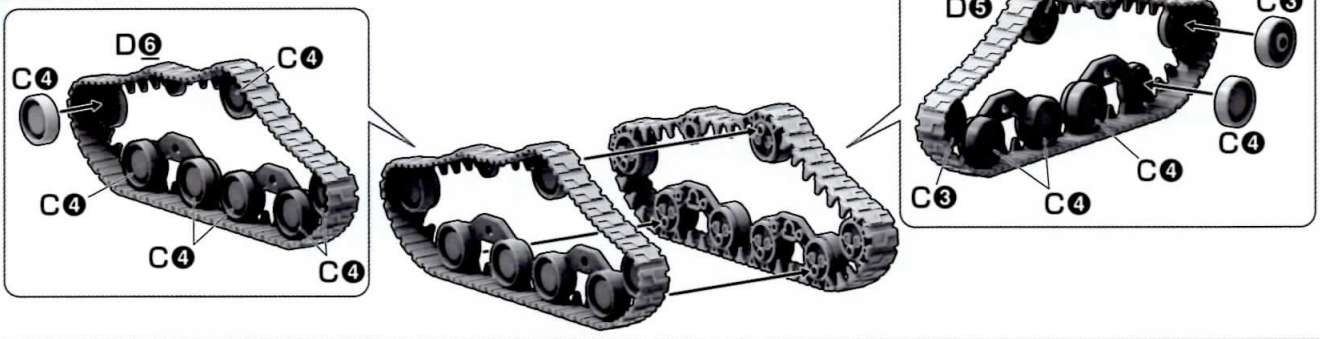
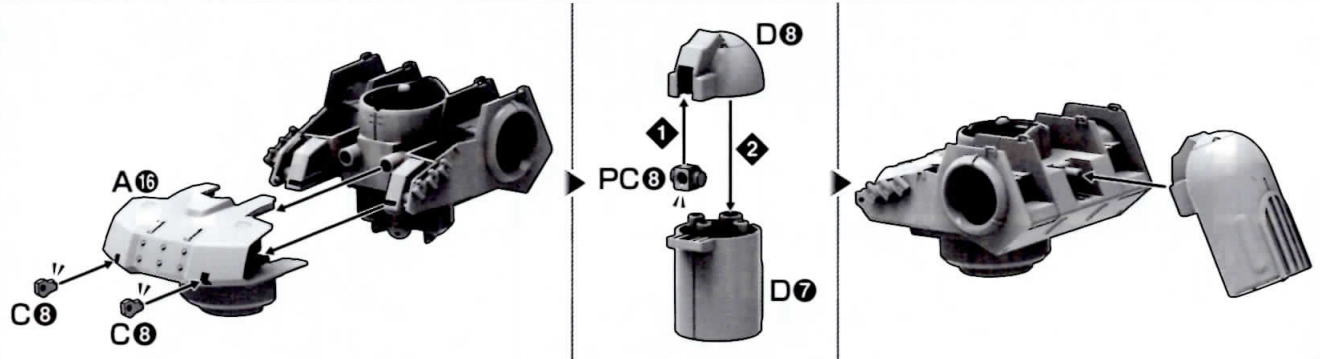
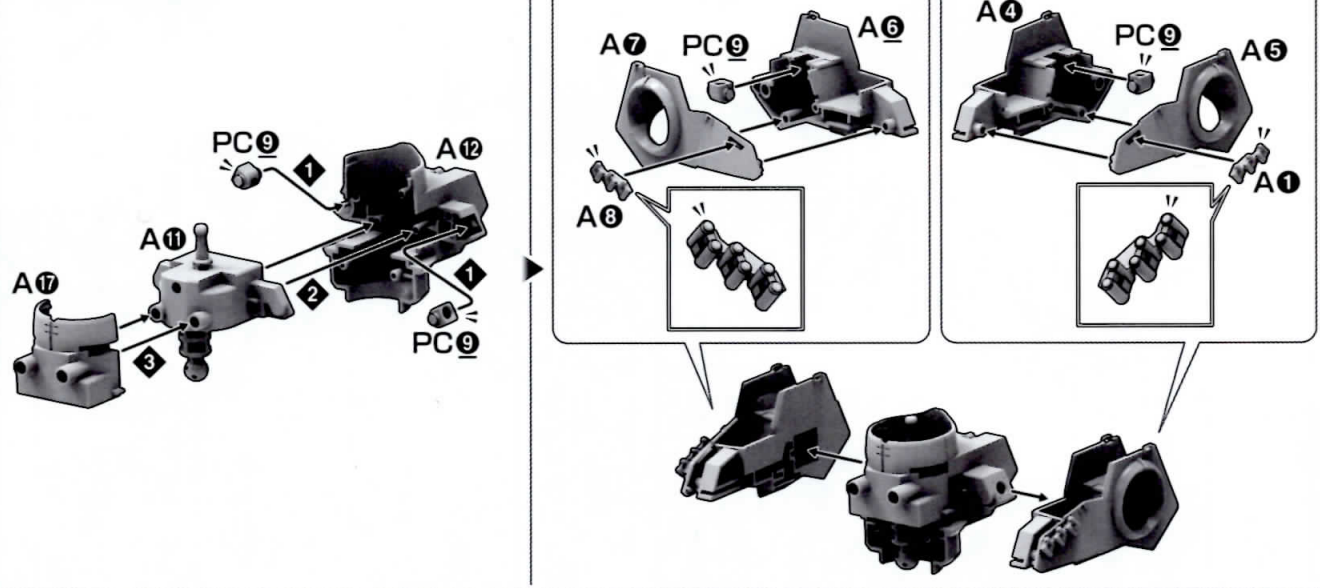
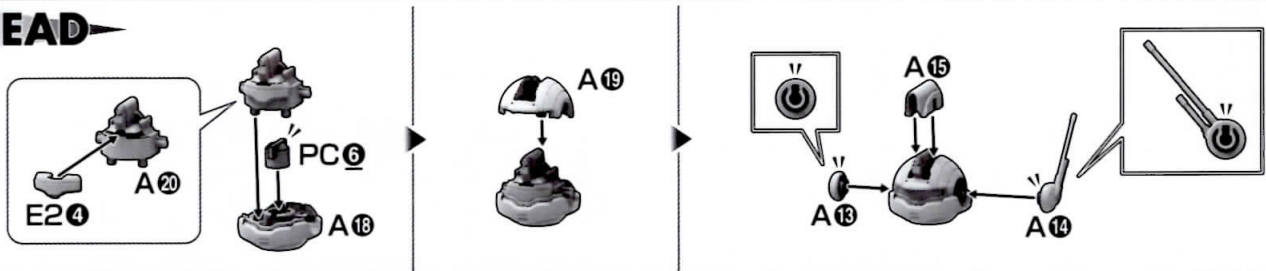
部品番号	取扱説明書	マーキングシール	A⓬、A⓰	A⓫、B❶、B❿、D❺、D❻、D❼	その他の部品
部品代	80円	40円	各100円	各40円	各40円
郵送料	140円	82円	140円	140円	120円

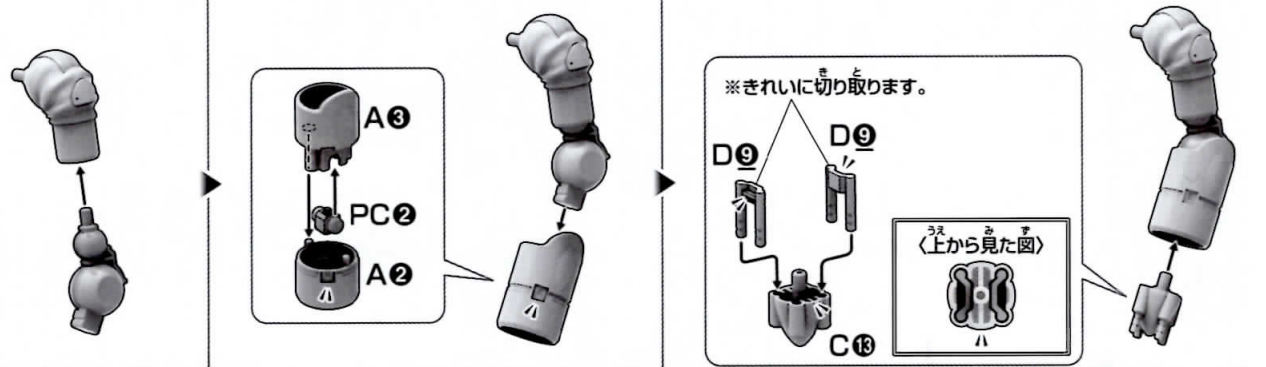
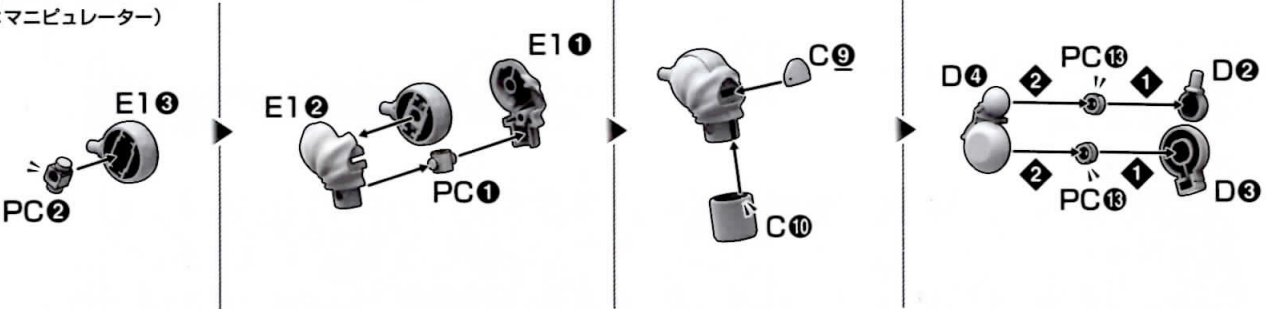
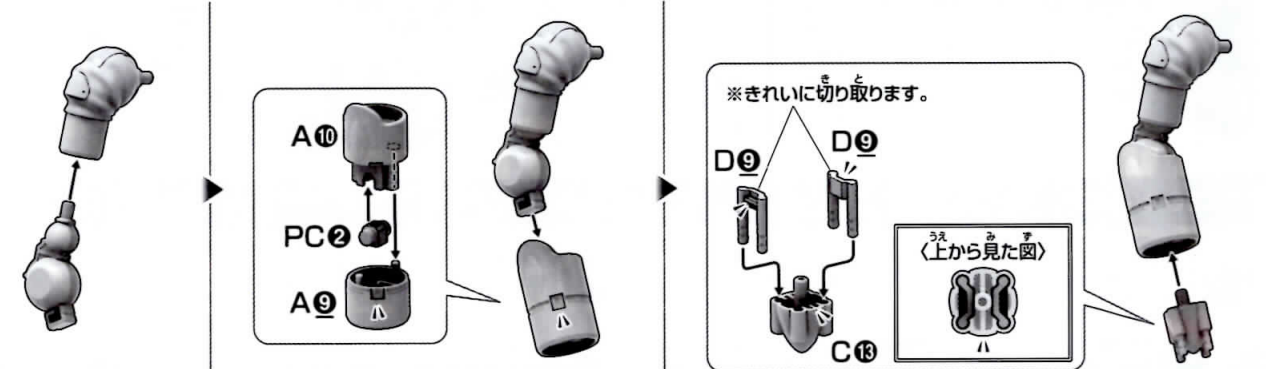
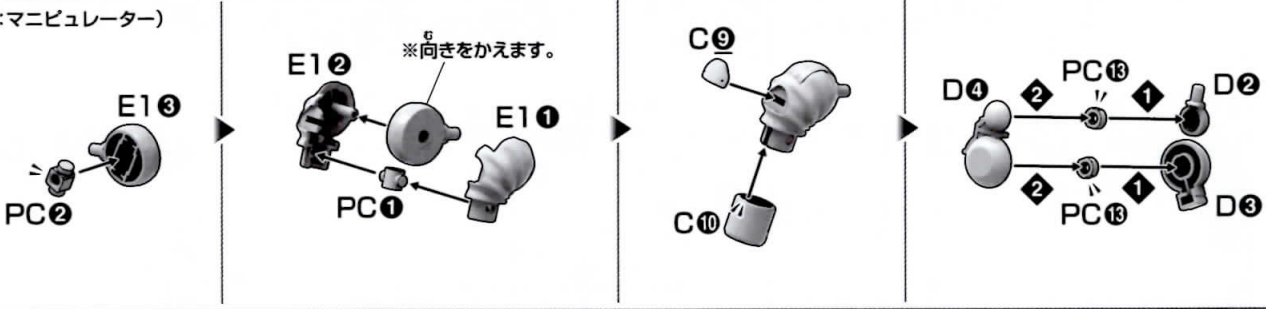
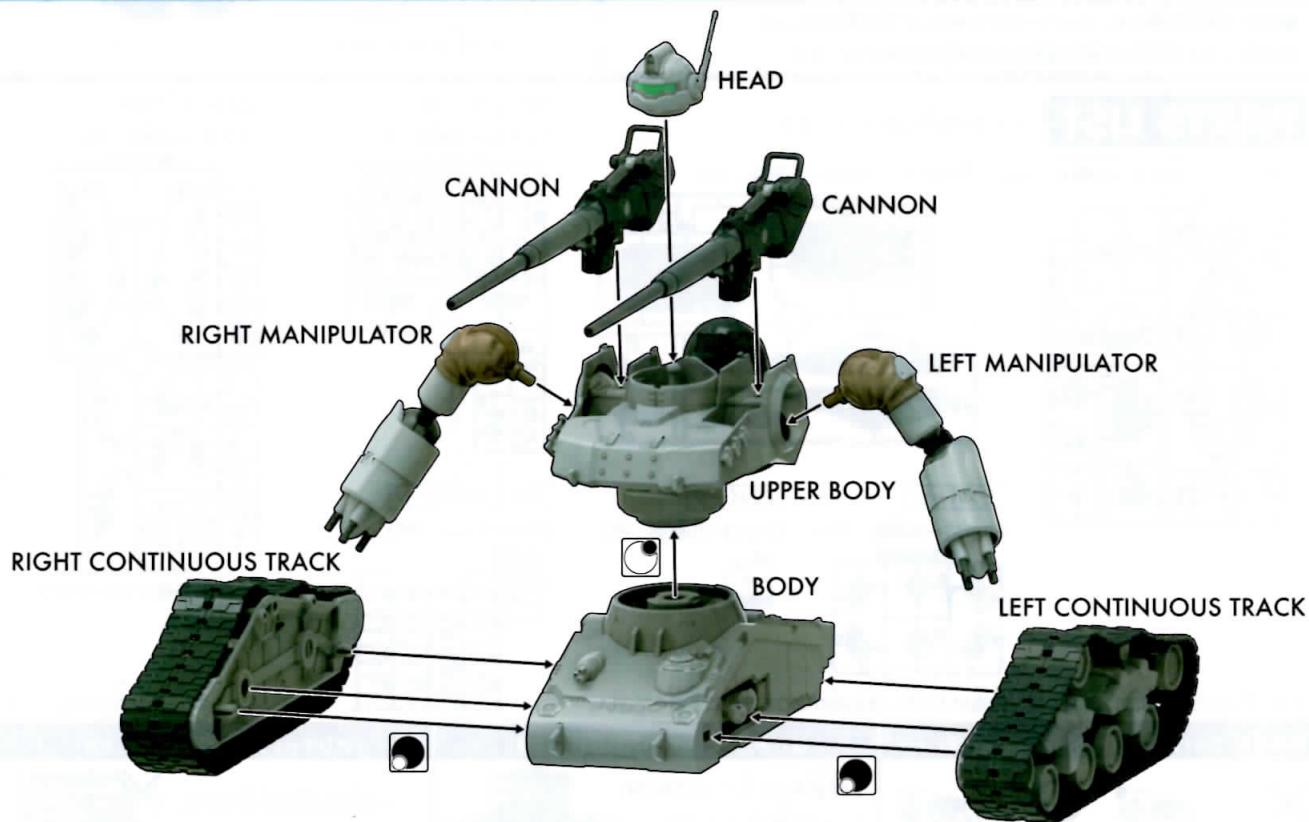
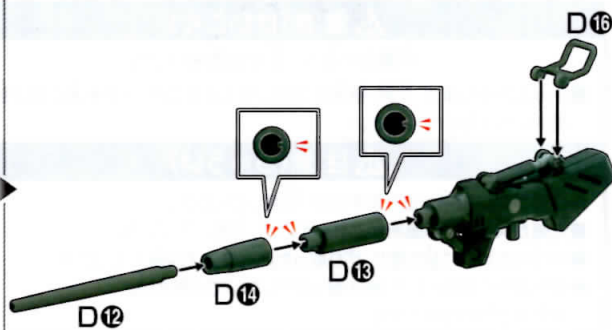
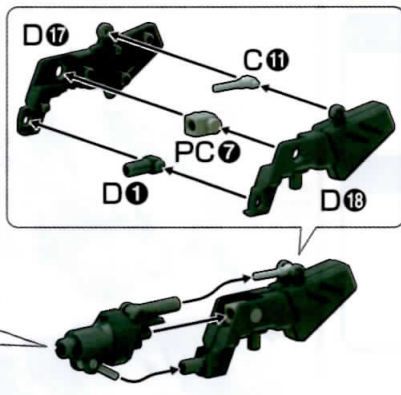
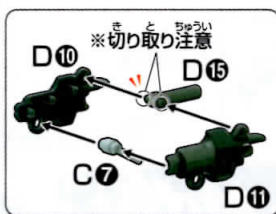
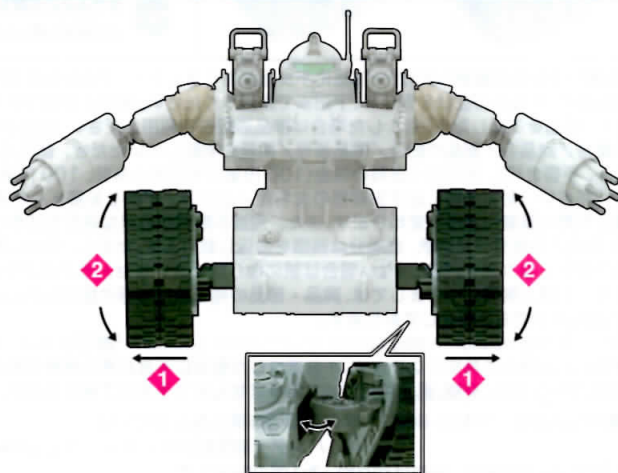
・電話受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:00
・電話番号はよく確かめてお間違いのないようにご注意ください。
・部品の価格および送料は変更する場合があります。
・部品代には、消費税が含まれています。
・郵送料が改訂された場合は新料金が適用されます。

※組立図中に登場するアイコンは欄外に説明があります。

BODY

向きをかえます。

LEFT CONTINUOUS TRACK

(左:履帯ユニット)

※組立図中の記号説明
×2 部品を数値の個数作ります
部品の向きに注意します

RIGHT CONTINUOUS TRACK
(右:履帯ユニット)
D6
C4
C3
D5
〈外側から見た図〉
C2
C1
C6
PC3
B3
UPPER BODY
PC9
A12
A11
A17
A7
A6
A8
A4
A5
A1
A16
C8
D8
PC8
D7
組立図中の記号説明
部品の向きに注意します

CANNON
(大口径砲)
×2
D⑰
C⑪
PC⑦
D❶
D⑱
※切り取り注意
D⑩
D⑮
C❼
D⑪
D⑯
D⑫
D⑭
D⑬
HEAD
CANNON
CANNON
RIGHT MANIPULATOR
LEFT MANIPULATOR
UPPER BODY
RIGHT CONTINUOUS TRACK
BODY
LEFT CONTINUOUS TRACK
GIMMICK
※大口径砲は上下左右に動かすことができます。
※履帯ユニットを外側に引き出し、上下に動かすことができます。
※その他にも頭部や腰部、武装が可動します。
組立図中の記号説明
×2 部品を数値の個数作ります
部品の向きに注意します
最初に組み立てます
最後に組み立てます

RTX-65 ガンタンク初期型

　ムンゾ自治共和国首都バンチ・コロニーの街並みは、ヨーロッパの都市を彷彿とさせた。所詮は宇宙に浮かぶ人工の島に設えられたイミテーションでしかなかったかもしれないが、それなりの景観を造りだしてはいた。U.C.0068年、首都バンチのドッキング・ベイに通じるメインストリートで、1両のガンタンク初期型と4両の同型機が対峙していた。

　幼い妹をヒザの間に座らせたまま青い瞳の少年が照準スコープを覗く。表示されるレティクルは目標を捉えていた。すでに安全装置は解除されている。少年はトリガーを引いた。轟音とともにガンタンク初期型の主武装、大口径砲から砲弾が発射される。機体が大きく後ろへ跳ね上がる間に、砲弾は目標物であった同型機に着弾する。同型機は繰り糸が切れた人形のようにのけぞり腕を投げ出した。爆発に続いて黒煙が上がる。大きく息を吐く。スコープから見える同型機3両が回避行動を取る。上半分だけ人型の戦車が慌てふためいているようでどこか滑稽にさえ見える。次なる目標を定めて、2射目。盛大に部品をばらまいて2両目も機動を停止する。そこに動揺も怯えもなく、少年は残りの敵機に向かってガンタンク初期型を突進させた。同型機は応戦してきたが、4連装機関砲で牽制しつつ停止後、大口径砲の3射目を撃ち込む。少年が乗り込んでいたガンタンク初期型も被弾していたが構うことなく最後の同型機に4連装機関砲を撃ちつづけた。右側履帯を破損した同型機がクルクルとワルツのように回転していく。妹の叫び声で少年はようやく我に返ると、最後の1両が爆発した。こうして初めての戦闘が終了し、キャスバルが少年でいられた日々も終わりを迎えた。

※画像はイメージです。

REAR VIEW

リアビュー

FRONT VIEW

フロントビュー

GIMMICK

ギミック

頭部可動

腕部／4連装機関砲可動

腰部可動

大口径砲可動

履帯ユニット可動

MARKING

①～⑱の番号はマーキングシールの番号です。 □両腕とも同様に貼ります。
※余ったマーキングシールはお好みでご自由にお貼りください。

マーキング

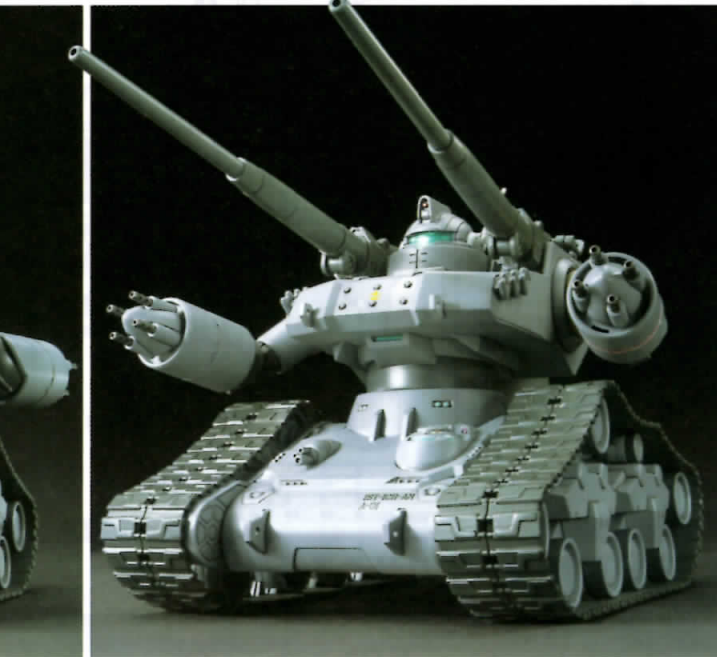
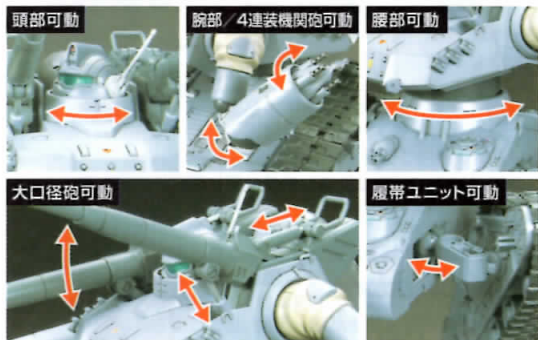
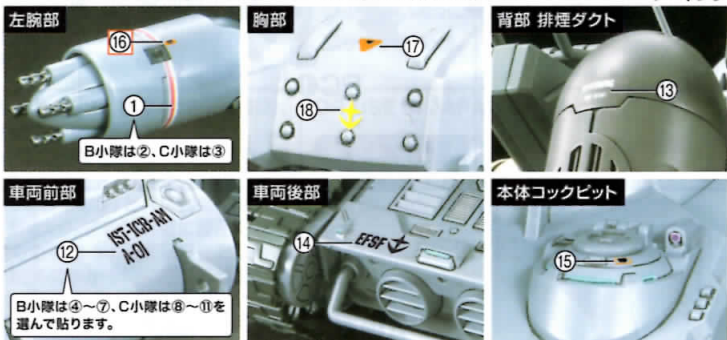
左腕部

胸部

背部 排煙ダクト

車両前部

車両後部

本体コックピット

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたいかたは、こちらの基本色をご覧ください。　※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合値は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

本体等：
ニュートラルグレー(60%)
+ホワイト(40%)
+ブルーグレー(少量)

大口径砲：
グレー(100%)

履帯：
グレー(80%)
+ダークグリーン(20%)

4連装機関砲 銃口：
黒鉄色(100%)

肩部 防塵カバー：
ホワイト(70%)
+サンディイエロー(30%)
+ブラック(少量)

背部 排煙ダクト：
グレー(100%)
+ココアブラウン(少量)

関節等：
グレー(80%)
+ブラック(20%)

アンテナ等ホワイト部：
ホワイト(80%)
+グレー(20%)

シリンダー等シルバー部：
シルバー(100%)

窓等グリーン部：
エメラルドグリーン(40%)
+スカイブルー(30%)
+ホワイト(30%)

額センサー：
シャインレッド(40%)
+モンザレッド(40%)
+ニュートラルグレー(20%)

車体センサー：
パープル(100%)

◀・・・・キャンペーンを実施する場合があります。応募する際に使用するのでとっておいてください。

●ここに掲載している情報は2015年5月現在のものです。